操作を誤り過負荷状態となりユニック車が転倒

クレーン仕様ー 5

災害発生時記録								
発生月日　時	2月　9日(月)			工事内容	治山工事(法切工、法枠工、暗渠工、伏工)			
被災者	職種	ー	経験年	ー	所属	運送会社	初期の対策状況含む事項(写真含)	
被災程度	人的被害はなし							
災害発生状況(写真)	リース会社から依頼を受けコンプレッサーを現場へ搬入する際、運送会社の運転手が勝手に荷卸を始めたため それに気付いた現場担当者が作業中止を指示した。慌てた運転手がリモコンの操作を誤り、急激にブームを 逆旋回したためつり荷が振れ、過負荷となりユニック車が転倒。 尚、ユニック車はアウトリガを全張りにしていなかった。 また、運転手は荷台で操作していたが転倒する際に 荷台から飛び降り、怪我はなかった。						※人的被害はなく労働災害とはならなかったが、クレーン車の転倒に関しては運送業者が 事故報告書(様式22号)を監督署に提出。	

番号	災　害　発　生　要　因	人的要因	物的要因	管理的要因	同種工事の再発防止対策	コ メ ン ト(追記・確認すべき事項)
1	急激にブームを逆旋回したため荷が振れて過負荷となったこと	○	○	◎	作業計画を作成し、つり荷重量と定格荷重を把握する。	今回は幸いにして運転手に怪我はなかったが
					(アウトリガの張り出しに応じた定格荷重)	ユニック車をリモコンで操作する場合は、最悪
						の事態を想定し安全な場所で行うこと。
2	指示も受けずに勝手に荷を卸そうとしたこと	○		◎	運送会社に対して必ず現場の指示に従うよう指導を徹底する	

調査記入時の注意点ーー①　所属欄は5項目の該当する項目に○マークの記入　　②3要因(人的・物的・管理的)に関係・該当する要因に○ー重要要因と思われる事項に◎を記入してください。(添付要因資料参照)